

本日の議題

ボランティア活動としての海岸清掃について

- ◆シルバー人材センターの宣伝になる
- ◆ボランティア活動への参加は、参加者の健康促進や孤立防止にもつながる
- ・清掃活動は継続して、毎年実施してはどうか（地域活性化委員会）
- ・実施時期は、天候の穏やかな5月頃実施（普及啓発部会）
- （9～10月は、台風などの天候不順で海がしけているときもある）

（議題）実施場所によって、参加できる会員が限られてくる どのような形（場所等）で実施したらよいか

勤続表彰の条件になっているのだから、公平感があるように場所設定をした方がいいのでは？との意見もあります

① 過去の海岸清掃を継続

（あ）宇佐美海岸・オレンジビーチ・川奈いるか浜・赤沢海岸

（い）オレンジビーチのみ

② まったく新しい場所での清掃活動

参考）伊東市は、5月30日の「ゴミゼロの日」にあわせて、5月の最終日曜日に市内の協賛団体を募集して、各所でクリーン大作戦を実施している
2024年は、5月26日が日曜日

※場所は、市が決定

- ◆その他のご意見（10月の普及啓発 day での、実施案等あれば、ぜひ・・・）

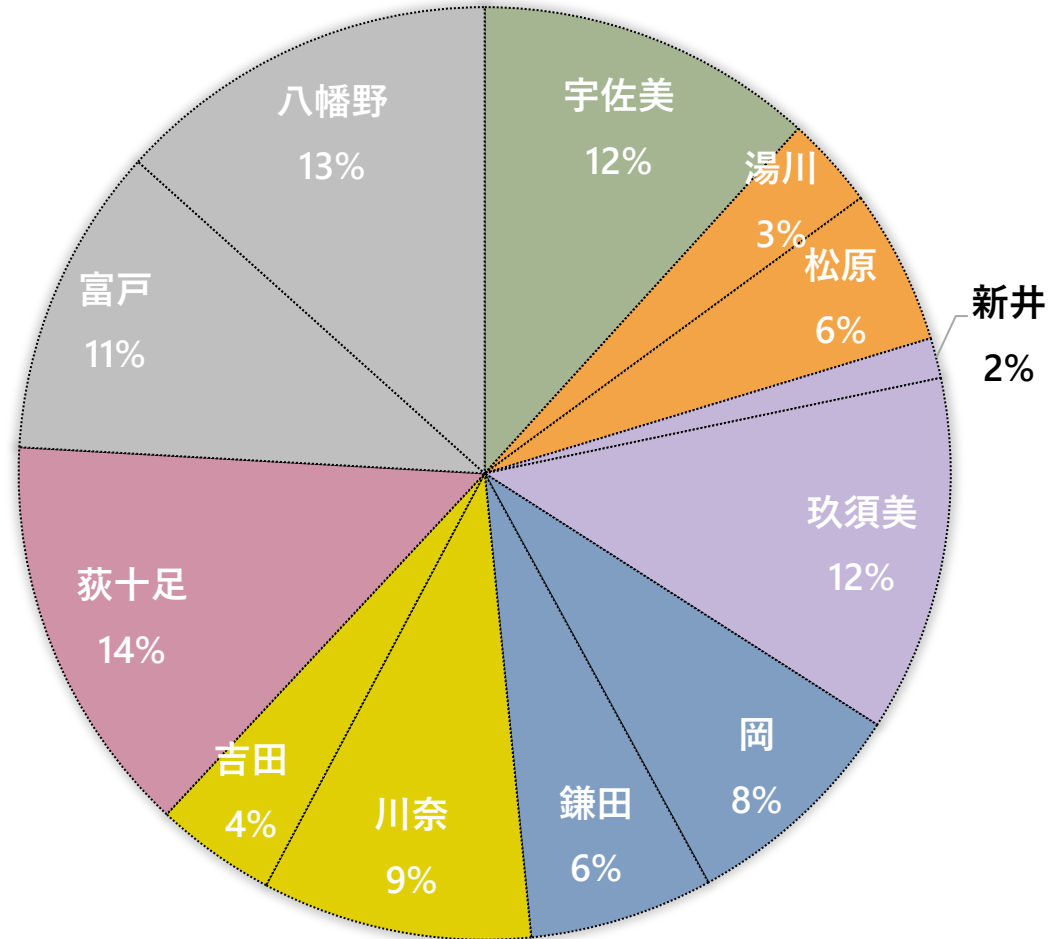
2024年02月7日（水）現在

伊東市シルバーの会員数は、502人

地域別会員の割合

宇佐美	59
湯川	16
松原	27
新井	7
玖須美	62
岡	40
鎌田	32
川奈	47
吉田	21
荻十足	70
富戸	54
八幡野	67
合計	502

(人)



直送者 130 26%

各地域班の会員数

地域は7、地域班の数は41

宇佐美地域

宇佐美 1	10
宇佐美 2	10
宇佐美 3	16
宇佐美 4	14
宇佐美 5	9
合計	59

湯川・松原地域

湯川1	5	松原 1	10
湯川2	11	松原 2	17
小計	16	小計	27
合計			43

新井・玖須美地域

新井	7	玖須美1-1	11
小計	7	玖須美2-1	20
		玖須美3-1	12
		玖須美3-3	19
		小計	62
合計			69

岡・鎌田地域

岡1	6	19	鎌田 1	11	
岡2	20	20	鎌田 2	21	
岡3	10			小計	32
岡4	4				
小計	40				
合計					72

川奈・吉田地域

川奈 1	8	吉田	21
川奈 2	14	小計	21
川奈 3	9		
川奈 4	11		
川奈 6	5		
小計	47		
合計			68

荻・十足地域

荻・十足 1	7
荻・十足 2	18
荻・十足 3	10
荻・十足 4	17
荻・十足 5	18
合計	70

対島地域

富戸1	14	八幡野1	9
富戸2	15	八幡野2	15
富戸3	12	八幡野3	6
富戸4	13	八幡野4	9
小計	54	八幡野5	13
		八幡野6	15
		小計	67
合計			121

	班長不在
	主任班長不在
	班員15名超え
	班員20名超え

総会員数	
2024/2/7	502

伊東市シルバー人材センターボランティア活動（清掃）履歴

①海岸清掃

実施年度	参加人数	実施場所	実施月	特典	
平成14	2002	117	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	お弁当・飲み物
平成16	2004	101	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	お弁当・飲み物
平成17	2005	69	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成19	2007	46	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成20	2008	40	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成21	2009	43	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成22	2010	49	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成24	2012	30	宇佐美・オレンジビーチ 川奈いるか浜・赤沢海岸	9	飲み物
平成26	2014	38	オレンジビーチ	10	飲み物
平成27	2015	46	オレンジビーチ	10	飲み物
平成28	2016	41	オレンジビーチ	10	飲み物
令和4	2022	38	オレンジビーチ	10	飲み物 ふじのゆめドリンク券2枚

◆平成26年度より、秋祭り前の海岸清掃としてオレンジビーチ1か所に変更、時期も10月実施

※雨天の場合は、中止となっていました。令和元年～3年まではコロナ禍で活動自制。

◆令和4年は、「シルバーの普及啓発Day」に合わせて10月14日（金）に実施

②平成21年までは、按針祭終了後のバイパス135号でのゴミ拾い

実施年度	参加人数	実施場所	実施月	特典	
平成18	2006	17	R135バイパス	8	按針祭Tシャツ
平成19	2007	20	R135バイパス	8	お弁当・飲み物
平成20	2008	27	R135バイパス	8	飲み物
平成21	2009	24	R135バイパス	8	飲み物

③平成29年までは、花笠まつりの給水ボランティア

◆人数10名、事務局だよりで募集。伊東市からの参加依頼あり、お弁当支給。

※ボランティア参加は、5年・10年表彰の条件となっています。平成30年以降は対象ボランティア活動が減ってしまったので、ふれあい広場バザー（社協主催）へのバザー品の提供もカウントされることになりました。

他センターでの活動事例

◆草加市シルバー人材センター

・設立40周年を記念して、「シルバープロギング」を実施

※ジョギングをしながらゴミ拾いをする SDGsなスポーツエクササイズ(スウェーデン発祥)

多くの会員が参加できるように、ウォーキングに変更、「シルバープロギング」と命名

・楽しみながら、長く続けられる活動を目指して。PR 推進会議(草加 SC の総務財政の専門委員会の一つ)を中心にし実行委員会(11人)が企画・実施。

・安全に配慮したコース選びやトイレ休憩所を考えて準備を進めた結果、118名が参加

・3kmの3コースを6チームに分かれて、2時間で実施

・40周年の取り組みとこのことで、記念品のボールペンや防災グッズを贈呈

◆安芸高田(あきたかた)市シルバー人材センター

・ボランティア活動とグランドゴルフをセットで実施、会員交流活性化にもつなげている

・ボランティア活動に参加した会員だけが参加できる(各地区ごとに開催)

より、たのしく健康的にという要素を含んだ活動へ